

# 平成 27年度 とちぎ夢大地応援団 カレッジ活動

## 第 3 回活動報告

「佐野市中仙波地区」 H27・11・22(日)

平成 27 年度第 3 回とちぎ夢大地応援団カレッジ活動が 11 月 22 日、佐野市中仙波地区で佐野短期大学の学生や鳥獣管理士、県・佐野市関係者ら 28 名が参加して行われました。

今回のカレッジ活動には、佐野短大の児童・栄養・フードの各フィールド（学科）2 年生 8 名と 5 名の教職員、鳥獣管理士の資格を持つ夢大地応援団員らが参加して、里山と集落の境界部にシカやイノシシの侵入防止用メッシュフェンスを張るという作業に取り組み、約 300m にわたって防止柵を設置しました。

カレッジ活動を受け入れた中仙波町内会の佐瀬智英会長は「高齢者の多い地域なので、若い人の支援は本当に助かる。これを機会に仙波の地をまた訪ねてほしい」と話していました。また参加した学生は「初めての体験でしたが、みなさんと一緒にとても楽しくコミュニケーションを取ることができ、いい思い出になりました」とボランティアの喜びを語っていました。



設置した鳥獣害防止柵を背に記念撮影



歓迎あいさつする佐瀬中仙波町内会長（右端）



佐野短大生は揃いのベスト姿で参加



作業のやり方を教わる。みんな真剣に聞いています



鉄筋をメッシュに結束します。学生たちはすぐに技術をマスターしました



午前・午後約 3 時間の作業で約 300m にわたって柵を設置しました



お昼はご当地名物「仙波そば」が振る舞われました



昼食会場には地元町内会の役員のみなさんも同席。学生たちと交流を図りました